

図書館の利用

大学構成員が主な対象ですが、一般の方も利用できます。現時点ではウォルター図書館、ウィルソン図書館とマグラス図書館の利用が可能です。

大学図書館には、書籍、モノグラフ、シリアル、定期刊行物、オーディオ、ビデオ、デジタルコレクション、アーカイブなど何百万もの印刷物やデジタル資料が所蔵されています。特別な部門としてミネソタ大学図書館のアーカイブと特別コレクション(ASC)は資料の収集と保存、学際的な研究をサポートするために設立されました。

図書館の活動

一般サービスに加え、学生や研究者、教員などに合わせて各種支援サービスも提供しています。

教員と協力し授業管理を行うことや、オンライン展示(“A WOMAN’S PLACE: WOMEN AND WORK”など)、イベントやワークショップが頻繁に行われています。



Where is a woman's place?
It's everywhere.

University of
Minnesota

世界の女性・ジェンダー図書館めぐり

GRU
Gender Research Library Nagoya University

紹介ポスターシリーズ第12弾：ミネソタ大学図書館

LIBRARIES



多様性、公平性とアクセシビリティを指針とし、図書館全体もスタッフも、人種差別を固く拒否し、社会正義を推進する姿勢を示しています。

ミネソタ大学図書館はインクルーシブ、のオンラインカタログが作られました。

出版物流管庫として指定された九年後の一八六九年です。五つの大学図書館が順次に開館され一九八七年に最初のオンラインカタログが作られました。

ミネソタ大学図書館はミネソタ州政府の出版物流管庫として指定された九年後の一八六九年です。五つの大学図書館が順次に開館され一九八七年に最初のオンラインカタログが作られました。

今年で創立一七〇周年を迎えたミネソタ大学ツインシティー校(本校)に五つの図書館と七つの図書室が設置され、それぞれ取り扱う分野が鮮明に分かれています。そのうち、ウィルソン図書館は芸術、人文科学、社会科学、地域コレクションに関する資料を中心に作られています。

大学図書館はミネソタ州政府の出版物流管庫として指定された九年後の一八六九年です。五つの大学図書館が順次に開館され一九八七年に最初のオンラインカタログが作られました。

図書館の概要